

令和6年度 第2回 五ヶ丘地区教育環境検討協議会

日時 令和6年8月7日（水） 午後7時～8時30分

場所 益富交流館 多目的ホール

1 協議会の運営について

(1) 第1回協議会での主な御意見

- 広く意見を募ることが必要であり、オンライン公開してはどうか
- オンライン公開の場合、発言者が特定できてしまうことが心配
- 傍聴は参加したい人も多いと思うが、来られない人への配慮も必要

(2) 御意見を踏まえた運営方法

- オンライン会議は、委員への誹謗中傷のリスクと忌憚のない意見交換のため**実施しない**
- 一方、傍聴や意見交換会などに来られない人へも広く意見募集するため、**会議録の市HPへの公表時に意見募集用紙を添付し、意見を募る**
- また、幅広い意見募集として**説明会と全世帯アンケートを実施**
- 傍聴は第3回協議会から事前申込み**とし、市HPへの掲載等により事前周知。
会場定員から漏れた方には上記の意見機会を案内する

2 前回会議録の承認について

- 会議録については別紙のとおり
- 事前送付による委員からの御指摘・修正事項はなし
- 承認後、市HPで公開し、合わせて前ページのとおり、意見募集用紙を添付し、意見を募る

令和6年8月7日

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

3

3 前回の説明事項の補足について

五ヶ丘地区のアンケート結果補足①（小学校別回答、学校統合の全体に対する割合）

◎人数が少ないことによる人間関係の困りごとの有無

回答内容	教員（全体）		小中学校保護者（全体）		小学校保護者（五ヶ丘地区）		小学校保護者（五ヶ丘小）		小学校保護者（五ヶ丘東小）	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
よくある	78	17.9%	124	9.3%	20	19.2%	17	26.2%	3	7.7%
ときどきある	191	43.9%	527	39.7%	44	42.3%	25	38.5%	19	48.7%
あまり無い	104	23.9%	498	37.5%	31	29.8%	17	26.2%	14	35.9%
無い	62	14.3%	178	13.4%	9	8.7%	6	9.2%	3	7.7%
回答者数	435		1,327		104		65		39	

◎小規模校対策の必要性

回答内容	教員（全体）		小中学校保護者（全体）		小学校保護者（五ヶ丘地区）		小学校保護者（五ヶ丘小）		小学校保護者（五ヶ丘東小）	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
必要	133	30.6%	249	18.8%	32	30.8%	23	35.4%	9	23.1%
どちらかという必要	189	43.4%	526	39.6%	36	34.6%	21	32.3%	15	38.5%
どちらかという不要	80	18.4%	373	28.1%	24	23.1%	16	24.6%	8	20.5%
不要	33	7.6%	179	13.5%	12	11.5%	5	7.7%	7	17.9%
回答者数	435		1,327		104		65		39	

◎小規模校対策の手法（小規模校対策の必要性で「必要」、「どちらかという必要」と選択した人のみ回答）

回答内容	教員（全体）		小中学校保護者（全体）		小学校保護者（五ヶ丘地区）		小学校保護者（五ヶ丘小）		小学校保護者（五ヶ丘東小）	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
他校との合同授業の実施	107	33.2%	309	39.9%	25	36.8%	13	29.5%	12	50.0%
ICTを活用した遠隔授業の実施	106	32.9%	150	19.4%	11	16.2%	7	15.9%	4	16.7%
市内のどこでも、通学する学校を自由に選べる（スクールバス無し）	76	23.6%	173	22.3%	13	19.1%	10	22.7%	3	12.5%
学校の統合を検討する	147	45.7%	366	47.2%	45	66.2%	31	70.5%	14	58.3%
小中一貫校等、新しい学校形態を検討する	70	21.7%	205	26.5%	14	20.6%	10	22.7%	4	16.7%
交流館等学校以外の施設と複合化し、新しい学校形態を検討する	29	9.0%	88	11.4%	9	13.2%	5	11.4%	4	16.7%
その他	3	0.9%	12	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
回答者数	322		775		68		44		24	

全体に対する割合⇒五ヶ丘小：47.7% 五ヶ丘東小：35.9%

令和6年8月7日

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

4

3 前回の説明事項の補足について

五ヶ丘地区のアンケート結果補足②（小学校別回答、学校統合の全体に対する割合）

◎ 学校統合を検討する場合の必要な環境や条件（教員、保護者）

（小規模校対策の必要性で「必要」、「どちらかという必要」、「どちらかという不要」と選択した人のみ回答）

回答内容	教員（全体）		小中学校保護者（全体）		小学校保護者（五ヶ丘地区）		小学校保護者（五ヶ丘小）		小学校保護者（五ヶ丘東小）	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
クラスあたりの人数を今の基準より少なくするなど、子ども一人ひとりに目が届くような教育を実施できる	206	51.2%	386	33.6%	38	41.3%	27	45.0%	11	34.4%
安全な通学路や通学手段（スクールバスなど）が確保されている	251	62.4%	785	68.4%	49	53.3%	32	53.3%	17	53.1%
充実した特色ある教育（プログラミング教育、英語教育など）を実施できる	26	6.5%	230	20.0%	18	19.6%	11	18.3%	7	21.9%
新設や大規模改修により学校施設等の学習環境が充実している	93	23.1%	169	14.7%	23	25.0%	14	23.3%	9	28.1%
放課後を安全・安心に過ごすことができ、多彩な体験活動が展開されている	25	6.2%	255	22.2%	23	25.0%	13	21.7%	10	31.3%
学校を統合する際の各校との調整や開校・移転に伴う業務が増加するための教員が確保されている	113	28.1%								
今後さらに児童生徒数が減少したとしても、現在の学校を維持した方がいい	21	5.2%	158	13.8%	11	12.0%	9	15.0%	2	6.3%
その他	6	1.5%	20	1.7%	4	4.3%	2	3.3%	2	6.3%
回答者数	402		1,148		92		60		32	

※「今後さらに児童生徒数が減少したとしても、現在の学校を維持した方がいい」のみを選択したのは、教員3件（0.7%）、小中学校保護者65件（5.7%）

◎ 学校統合を検討する場合の必要な環境や条件（児童生徒）

回答内容	小学生（全体）		小学生（五ヶ丘地区）		小学生（五ヶ丘小）		小学生（五ヶ丘東小）		中学生（全体）		中学生（五ヶ丘）		中学生（益富）	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
今の学校の友だちと同じクラスになれる	878	74.9%	81	75.7%	55	78.6%	26	79.3%	721	87.8%	168	87.8%	186	74.4%
他の学校へ移る前に、授業や行事を他の学校の子どもと一緒に行う	121	10.3%	7	6.5%	3	4.3%	4	10.8%	168	15.8%	168	15.8%	44	17.4%
今の学校には無い、行事や部活動がある	297	25.3%	19	17.8%	12	17.1%	7	18.9%	416	39.1%	416	39.1%	101	40.4%
今の学校の先生が、他の学校にもいる	312	26.6%	27	25.2%	14	20.0%	13	35.1%	275	25.9%	275	25.9%	59	23.4%
授業中、困ったときに先生がすぐに気づいてくれて、個別に教えてくれる	255	21.7%	26	24.3%	13	18.6%	13	35.1%	158	14.9%	158	14.9%	36	14.4%
保健室の先生や心の相談員など困ったときにいつでも相談できる	176	15.0%	15	14.0%	8	11.4%	7	18.9%	94	8.8%	94	8.8%	17	6.8%
新しく建てたり、修理をしたりして、きれいな学校に進める	196	16.7%	24	22.4%	19	27.1%	5	13.5%	271	25.5%	271	25.5%	78	31.2%
クラスの人数が少なくなっても、今通っている学校のままだ方がいい	449	38.3%	36	33.6%	23	32.9%	13	35.1%	303	28.5%	303	28.5%	67	26.8%
その他	29	2.5%	4	3.7%	2	2.9%	2	5.4%	24	2.3%	24	2.3%	5	2.0%
回答者数	1,173		107		70		37		1,063		1,063		250	

※「クラスの人数が少なくなっても、今通っている学校のままだ方がいい」のみを選択したのは、小学生157件（13.4%）、中学生112件（10.5%）

令和6年8月7日

みんなで作るこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

5

4 保護者・地域への説明会について

(1) 概要

- 益富交流館多目的ホール（定員200名程度）で実施
- 9月下旬～10月上旬に実施するアンケート（別途説明）前の9月7日（土）に実施

(2) 説明内容

- 次ページ以降で説明



五ヶ丘地区の教育環境に関する説明会

みんなでつくる こどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

日時 令和6年9月7日（土） 午後4時～5時30分

場所 益富交流館 多目的ホール

豊田市教育委員会

令和6年8月7日

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

7

説明の内容

- 1 検討の背景と目的
- 2 これまでの検討状況
- 3 五ヶ丘地区の学校再編に向けて
- 4 皆さんの声をお聞かせください

令和6年8月7日

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

8

説明の内容

- 1 検討の背景と目的
- 2 これまでの検討状況
- 3 五ヶ丘地区の学校再編に向けて
- 4 皆さんの声をお聞かせください

令和6年8月7日

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

9

1 検討の背景と目的

児童数の減少

※左列がクラス数、右列が児童数（児童数は特別支援学級含む）
※校区内の出生数から算出（転入・転出は含まない）
※特別支援学級は、将来予測が困難なため、当該年度の児童数・クラスが引き続き維持するものとして推計

五ヶ丘	年度	1年生		2年生		3年生		4年生		5年生		6年生		計
	H16	1	26	1	37	1	28	2	42	2	41	2	66	9
R6	1	22	1	31	1	25	1	34	1	22	1	27	6	161
R7	1	22	1	21	1	34	1	23	1	33	1	23	6	156
R8	1	24	1	21	1	24	1	32	1	22	1	34	6	157
R9	1	19	1	23	1	24	1	22	1	31	1	23	6	142
R10	1	15	1	18	1	26	1	22	1	21	1	32	6	134
R11	1	18	1	14	1	21	1	24	1	21	1	22	6	120
R12	1	12	1	17	1	17	1	19	1	23	1	22	6	110

五ヶ丘東	年度	1年生		2年生		3年生		4年生		5年生		6年生		計
	H16	1	18	1	29	1	20	1	38	2	41	2	56	8
R6	1	23	1	17	1	19	1	19	1	17	1	14	6	109
R7	1	14	1	23	1	18	1	18	1	19	1	17	6	109
R8	1	24	1	14	1	24	1	17	1	18	1	19	6	116
R9	1	24	1	24	1	15	1	23	1	17	1	18	6	121
R10	1	30	1	24	1	25	1	14	1	23	1	17	6	133
R11	1	8	1	30	1	25	1	24	1	14	1	23	6	124
R12	1	11	1	8	1	31	1	24	1	24	1	14	6	112

- ▶ 行事やイベントができない…
- ▶ クラス替えができない…
- ▶ 色々な意見や考えに触れる機会が少ない…

令和6年8月7日

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

10

小規模校のメリットとデメリット

(1) 文部科学省の手引きより

メリット (よさ)	デメリット (課題)
<ul style="list-style-type: none"> ○一人一人の学習状況や学習内容の定着状況を的確に把握でき、補充指導や個別指導を含めたきめ細かな指導が行いやすい ○意見や感想を発表できる機会が多くなる ○様々な活動において、一人一人がリーダーを務める機会が多くなる ○異年齢の学習活動を組みやすい、体験的な学習や校外学習を機動的に行うことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ○クラス替えが全部又は一部の学年でできない ○クラス同士が切磋琢磨する教育活動ができない ○運動会・文化祭・遠足・修学旅行等の集団活動・行事の教育効果が下がる ○班活動や、球技、合唱・合奏のような集団学習の実施に制約が生じる ○児童生徒から多様な発言が引き出しにくく、授業展開に制約が生じる

(参考) 公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引 (平成27年1月策定)

令和6年8月7日

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

11

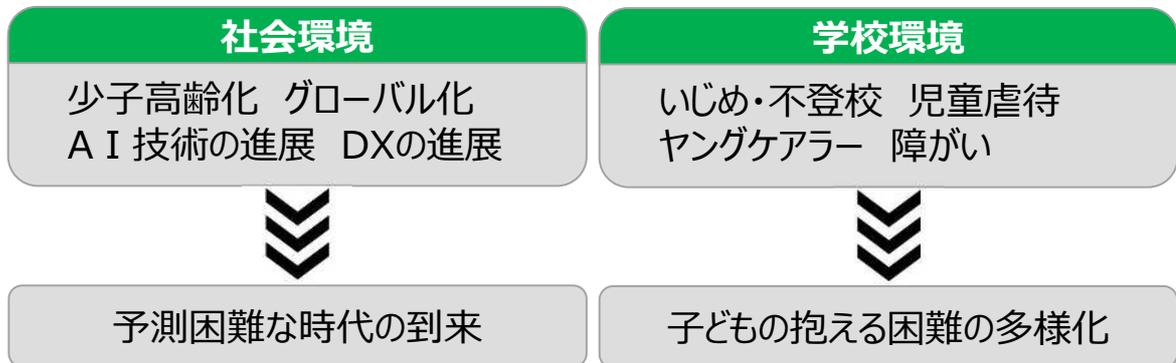
小規模校のメリットとデメリット

(2) 令和5年度の豊田市アンケートより

メリット (よさ)	デメリット (課題)
<ul style="list-style-type: none"> ○授業中、困ったときに先生がすぐに気づいてくれて、個別に教えてくれる ○日頃から他の学年の子たちと接する機会があり、やさしさや思いやりの気持ちを持てる ○友達がいつも同じで、とても仲良くできる 	<ul style="list-style-type: none"> ○いろいろな意見や考えに触れる機会が少ない ○クラス替えがないので、たくさんの友だちをつくることができない ○行事、部活動、委員会、遊びなどいろいろな種類の活動ができない

※中学生、小中保護者、園保護者の回答が多かったもの

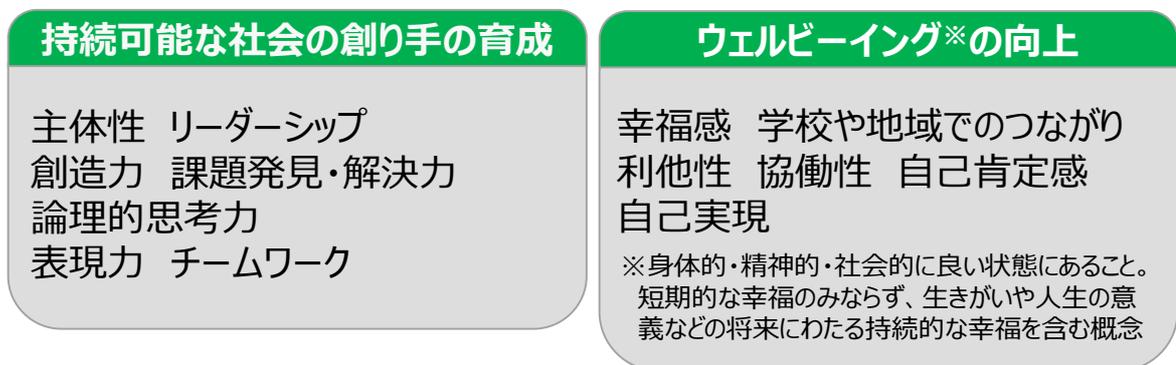
子どもたちが生きるこれからの社会



▶ 子どもたちはこれから

すぐに答えの出ない課題に直面していく

育みたい子どもたちの姿とめざすべき教育環境



(参考) 第4期教育振興基本計画 (国)



育みたい子どもたちの姿



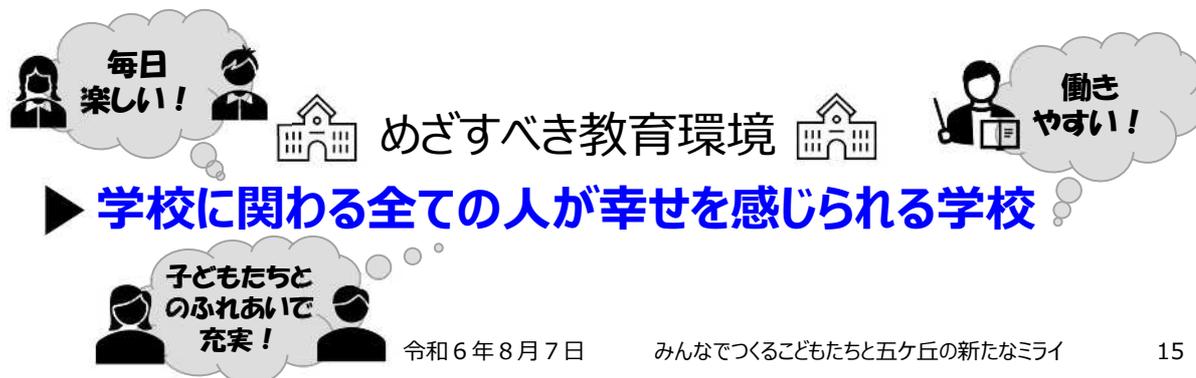
▶ **こどもがミライを生き抜く力を養い**

自己肯定感を持っている

育みたい子どもたちの姿とめざすべき教育環境

育みたい資質・能力：自己肯定感、課題発見力・解決力、対話力

- このような力を育むためには、学校、家庭、地域など様々なつながりの中で、子どもたちが **実体験を伴う学び**や、**多様な意見や考え方に触れる機会**を増やしていく必要がある。
- 子どもたちにとってよりよい教育環境を実現するためには、**教職員等が働きやすい環境**であることも重要
- 子どもたちが様々な体験・経験ができる場として学校という場を生かしていくことが必要



説明の内容

- 1 検討の背景
- 2 **これまでの検討状況**
- 3 五ヶ丘地区の学校再編に向けて
- 4 皆さんの声をお聞かせください

これまでの検討状況

令和4年11月	五ヶ丘各自治区・大見自治区とPTA・子ども会等により、小学校の在り方についての意見交換会を実施 ⇒学校再編に関し賛成する声も多くあり
令和5年3月	五ヶ丘各自治区・大見自治区が要望書「五ヶ丘地区の学校再編に関する検討について」を提出
令和5年8月 9月	区長・保護者等との意見交換会を実施 ⇒子どもたちに必要な教育環境について意見交換し、「異学年間の交流」「集団でのコミュニケーション能力」などの意見が見られた
令和5年10月 ～11月	小中学校の教育環境についてのアンケート調査を実施 ※アンケート調査結果は市ホームページでご覧いただけます <豊田市ホームページ> くらしの情報 ⇒ 学校・教育 ⇒ 少子化等に対応したより良い教育環境の実現に向けた取組

令和6年8月7日

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

17

説明の内容

- 1 検討の背景
- 2 これまでの検討状況
- 3 五ヶ丘地区の学校再編に向けて**
- 4 皆さんの声をお聞かせください

五ヶ丘地区学校再編の基本的な考え方

1 単なる学校規模の適正化だけでなく、再編を契機とした 新しい魅力ある五ヶ丘の学校をめざしていく

- 例) ○地域や学校の特性を生かした魅力的な教育を進めるための新たな教育課程の検討
○中一ギャップの解消や授業の質の向上のため高学年のチーム担任制の検討

2 子ども、保護者、地域が前向きに主体的に関わり合いながら みんなで新しい学校と地域を作っていく

- 新しい学校が、子どもだけでなく、多様な主体の活動となる地域の拠点となり、持続的で活力ある地域を実現

令和6年8月7日

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

19

再編した場合の学校規模

	年度	1年生		2年生		3年生		4年生		5年生		6年生		計	
2小 再編後	H16	2	44	2	66	2	48	3	80	3	82	4	122	16	442
	R6	2	45	2	48	2	44	2	53	2	39	2	41	12	270
	R7	2	36	2	44	2	52	2	41	2	52	2	40	12	265
	R8	2	48	1	35	2	48	2	49	2	40	2	53	11	273
	R9	2	43	2	47	2	39	2	45	2	48	2	41	12	263
	R10	2	45	2	42	2	51	2	36	2	44	2	49	12	267
	R11	1	26	2	44	2	46	2	48	1	35	2	45	10	244
	R12	1	23	1	25	2	48	2	43	2	47	2	36	10	222

※左列がクラス数、右列が児童数（児童数は特別支援学級含む）

※校区内の出生数から算出（転入・転出は含まない）

※特別支援学級は、将来予測が困難なため、当該年度の児童数・クラスが引き続き維持するものとして推計

令和6年8月7日

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

20

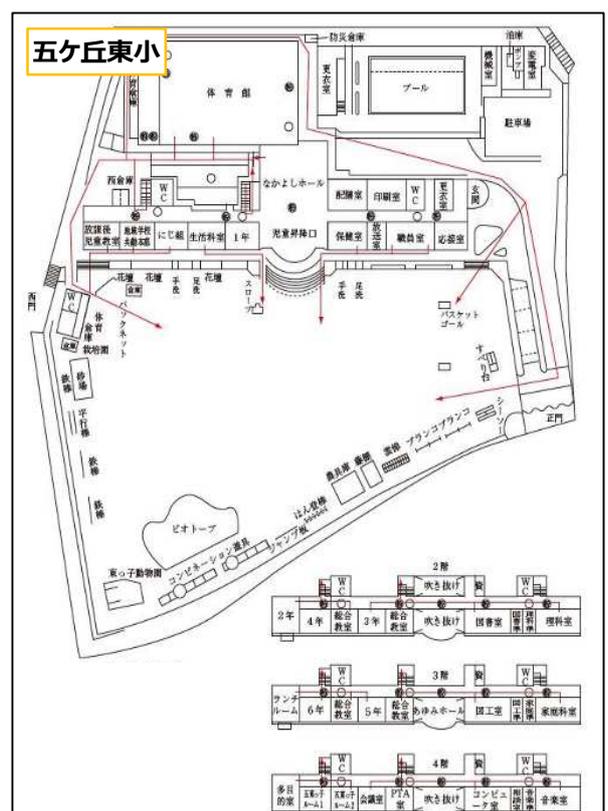
五ヶ丘小学校と五ヶ丘東小学校の概要

		五ヶ丘小学校	五ヶ丘東小学校
建築年		昭和62年	平成2年
面積	校舎	5,572㎡	4,945㎡
	運動場	8,722㎡	8,658㎡
児童数		161人	109人
通常学級数		6	6
保有教室数		30	21
放課後児童クラブ	場所	余裕教室	余裕教室
	登録児童数	38人（夏季49人）	19人（夏季42人）
	定員	78人	38人

令和6年8月7日

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

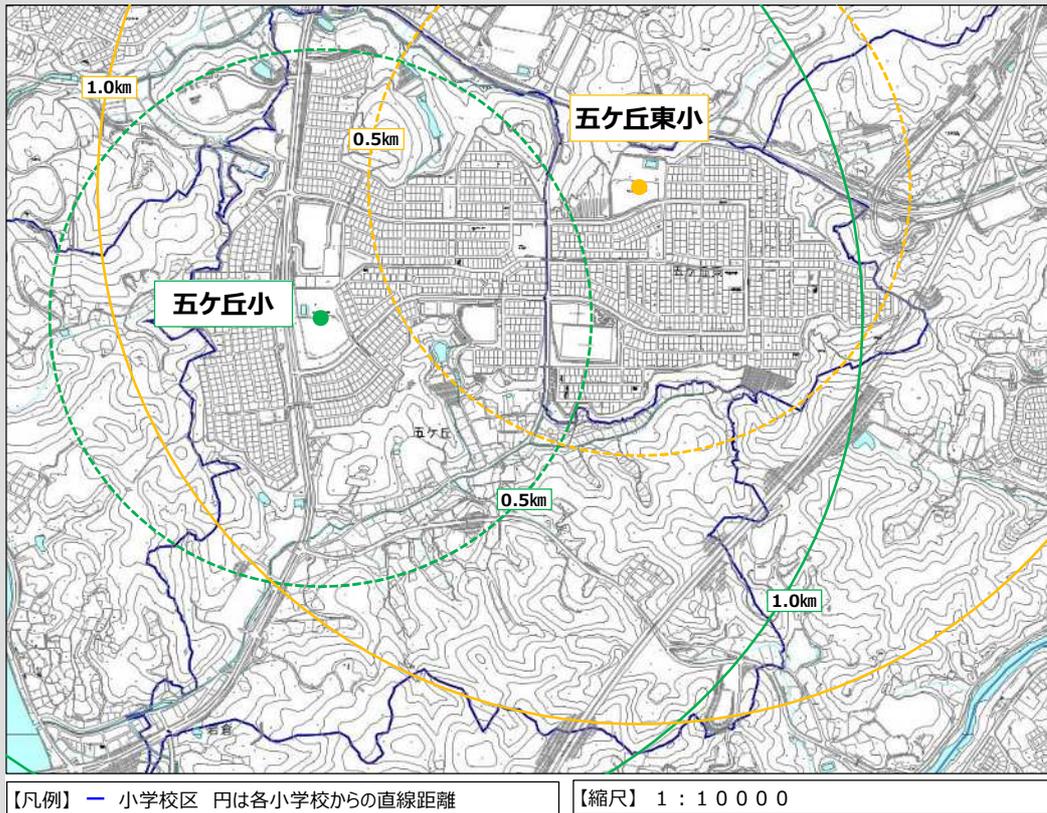
21



令和6年8月7日

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

22



令和6年8月7日

みんなで作るこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

23

説明の内容

- 1 検討の背景
- 2 これまでの検討状況
- 3 五ヶ丘地区の学校再編に向けて
- 4 **皆さんの声をお聞かせください**

皆さんの声をお聞かせください

(1) アンケート調査の実施

- 調査対象 五ヶ丘小学校・五ヶ丘東小学校区の全世帯
- 調査期間 令和6年9月下旬～10月上旬
- 調査項目 学校再編の必要性・理由、
学校再編に関する御意見 等
- 調査方法 自治区により全世帯に配布、回収 (WEB回答調整中)

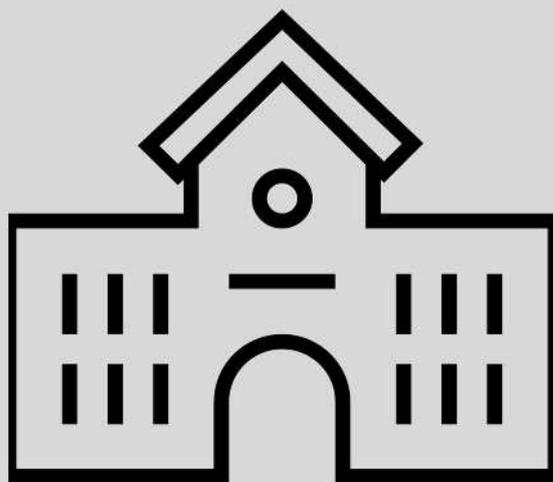
(2) 本日の説明を聞いた皆さんの御意見もお聞かせください

- 学校再編について

令和6年8月7日

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

25



ありがとうございました

豊田市ホームページに
豊田市の学校再編の取組や
五ヶ丘地区学校再編検討協議会について
掲載しています。

今後も情報提供に努めていきます。

<豊田市ホームページ>

くらしの情報 ⇒ 学校・教育 ⇒ 少子化等
に対応したより良い教育環境の実現に向け
た取組

令和6年8月7日

みんなでつくるこどもたちと五ヶ丘の新たなミライ

26

5 今後のスケジュール（予定）

- 8月 7日 第2回協議会 説明会内容とアンケートについて協議
- 9月 7日 五ヶ丘地区の教育環境に関する説明会
- 9月下旬～
 - 10月上旬 アンケート調査
- 10月中 市教委でのアンケートまとめ・御意見への整理
- 11月16日 第3回協議会
 - アンケート結果と意見への回答、意見交換
 - ※御意見に対する整理について自治区回覧等により周知
- 1月26日 第4回協議会 再編要否・合意書案の決定